発表番号 3 高松市立庵治中学校

1 研究主題:主体的に学び続ける学習習慣を身に付けた生徒の育成 ~学校・家庭・地域の連携のもと、学習への関心・意欲・態度を高める工夫~

2 研究仮説

学校・家庭・地域が連携しつつ、生徒を取り巻く学びの場を整えることで、主体的に学び続ける 学習習慣を身に付けた生徒を育成できるのではないか。

- 3 研究の内容
- [1] 学校での取組
 - (1) よく分かる楽しい授業を通しての確かな学力の育成
 - ① 学習習慣の徹底の工夫 ② 言語活動を取り入れた授業の工夫
 - ③ 生徒が意欲的に取り組む教材や学習形態の工夫
 - (2) 授業以外の学びの場を通しての向学心の育成
 - ① ホワイトボードのQ&A ② 新聞等を活用した一分間スピーチ
 - (3) 学校行事等への取組を通しての主体性の育成
 - ① 生徒会を中心にした3Aへの取組
 - ② 実行委員による学校行事や総合的な学習の時間の運営
 - (4) ともに伸びようとするなかまづくりの推進
 - ① 「強めよう絆月間」の取組 ② 個のよさを認める場の工夫
 - ③ 定期的な全教職員での実態把握と支援
- [2] 家庭との連携
 - (1) ノーメディア・デー、ノーメディア・ウィークの取組
 - (2) 効果的な保護者啓発の工夫(学校・学年だより、懇談等)
- [3] 地域との連携
- 4 実践の内容



授業と家庭学 習をつなぐ自 主勉ノートの 工夫





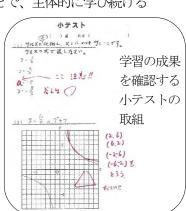
生徒が意欲



授業以外の学びの場の設定

5 研究の検証

5月と11月に実施した生徒アンケートを比較すると、ほとんどの項目で肯定的回答のポイントが上昇した。右のグラフが10ポイント以上上昇した項目である。今後はさらに、家庭・地域との連携について研究を進めていきたい。





学校行事等への取組を通し ての主体性の育成

Q分からないところは先生や友達 に質問して解決している

前 318 30% 28% 10%

後 321 45% 20%3%

Q 私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を 受けている

前 30% 47% 20%2%

Q字校では女心して自分の息見を 言うことができる

前 25% 39% 25% 8%

